

大洲市 **2年連続選定** 「世界の持続可能な観光地 2023年 TOP100 選」

愛媛県大洲市は、国際公式認証機関の非営利団体グリーン・デスティネーションズ（オランダ、以下 GD）が実施する「世界の持続可能な観光地 2023年 TOP100 選」（以下、TOP100 選）に、**2年連続**で選定されました。

昨年は、官民連携による面的な町家の再生について評価をされて選定を受けたものですが、今年は、町家の再生に加え、地元住民と一般社団法人キタ・マネジメント（以下、キタ M）が連携し、**地域コミュニティを育んできたことが評価**されたものです。

具体的には、地域住民がまちづくりを行うプラットフォームが創出されたことで、地域の事業者とまちづくりを学び実行する「大洲まちづくり大学」や、地域住民等とまちづくりを考える「ディエゴ・アカデミア」、市内の学校にて講演やワークショップを実施する「観光教育」などについて評価をされています。



TOP100 選
ロゴマーク



住民参加型
大洲城キャッスルステイ



観光教育（小学校出張授業）

■大洲まちづくり大学

連携促進やまちづくり推進を目的とし、大洲歴史地区の事業者を対象に毎月1回キタ M が開催する定期会合です。外部有識者による基調講演や、日々の営業に役立つデータの情報共有などに加え、実際に行動することで大洲の観光まちづくりを推進しています。



■ディエゴ・アカデミア

「大洲のまちづくり」について学び、フィールドワークやグループワークを通して一緒に考えることを目的とした地域住民向けの勉強会です。月1回の頻度で約半年間キタ M が実施しています。



■観光教育

観光やまちづくりの理解促進や関心を持ち、地域資源の魅力を自ら発信できる人材育成を目的として、市内の学校を対象にキタ M が随時出張事業や講演を実施しています。





地域の事業者が参加する大洲まちづくり大学

■Green Destinations TOP 100 とは

国際公式認証機関であるオランダの GD が、持続可能な観光の国際基準を取り入れ、より良い地域づくりに努力している地域を毎年選出しているものです。エントリーには、持続可能な観光に関する 100 項目にわたる国際基準のうち、景観保全や文化財の保護、エネルギー消費量の削減など、特に重要な 30 項目（昨年の 15 項目から 2 倍に増加）の指標をクリアしていること、さらに、地域の優れた取組事例「グッド・プラクティス・ストーリー」の存在が必要になります。2022 年度は国内で 10 の観光地が選定されました。

■国際公式認証機関グリーン・デスティネーションズとは

グリーン・デスティネーションズは、持続可能な観光の国際指標の国際認証団体のひとつです。

■持続可能な観光とは

「自然」、「文化」、「伝統」、「地域住民」などの地域資源を生かし、旅行者を受け入れ、地域経済を発展させながら、同時に自然環境や文化、伝統を守るという「地域住民」の未来にも十分に配慮した観光の形です。

■認証取得により期待される効果

TOP100 選に選定された地域は、認証の証であるロゴマークの活用や専用ホームページによる国際的な PR が可能となります。特に欧米豪州のインバウンド手配を行う海外の大手旅行会社等は、国際認証の取得地を優先的に選択する傾向があり、国内外からの観光客の誘客が期待されます。また、本認証は観光庁も日本版持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D) で推進しており、国の実施するプロモーションによるメディア掲載も効果として期待をしています。

さらに、選定によって地域内への浸透を図り、持続可能な取組みについて、観光や城下町エリア以外の地域や部門への波及、気運醸成も図ることが期待されます。

■問い合わせ先

一般社団法人キタ・マネジメント 担当：井上・伊賀

TEL 0893-24-7060 MAIL kita-management@kita-m.com